

学校の経営方針・重点等

(1) 教育目標

- ・校訓「自主・敬愛」の精神を基盤とした人格の完成をめざす。
- ・礼節を重んじ、誠を尽くし、豊かな心で社会に貢献する人材を育成する。

(2) めざす学校像

- ・人権を大切にし、集団としての規律を守り、すべての生徒が生き生きと自己実現を図れる学校

(3) めざす生徒像

- ①自ら学び、自ら判断し、自ら行動する生徒
- ②共に助け合い共に高め合う生徒
- ③自ら律し人への思いやりの心を持つ生徒

(4) 重点事項

1. 人権教育の推進

- ①正しい人権意識の育成
- ②教職員の人権意識の向上

2. 共通理解・共通認識による生徒指導

- ①規則正しい生活習慣の定着
- ②社会性・規範意識の育成
- ③自主性の育成
- ④心の成長を重視

3. 学習指導の充実

- ①基礎的・基本的な学力の確実な定着
- ②自立を促し、考える力を伸長する授業展開の工夫
- ③学習習慣の確立
- ④ICT 機器を活用した学習指導

4. 進路指導の充実

- ①自分の進路を切り拓く力の育成
- ②適切な情報提供

5. 支援教育の充実

- ①「ともに学び、ともに育つ」教育活動の一層の充実。
- ②通級指導教室の適切な理解と運営。
- ③生徒の共通理解と指導方法等についての研修の充実。

6. 小中一貫教育の推進

- ①義務教育9年間を見据えた知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成。
- ②小学校との授業・研修会・生指交流会等の連携強化。
- ③交流機会の充実及び小中学校の段差解消。

7. 教育相談の充実

- ①生徒の声を聴き、課題を抱える生徒への支援体制の確立
- ②不登校生徒への対応の工夫
- ③スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーや関係諸機関との連携

8. 地域とともにある学校づくり

- ①PTAや地域教育協議会、校区コミュニティ協議会等とのさらなる連携強化。
- ②学校だよりやホームページ等による情報発信及び学校評議員、地域の教育資源や人材の積極的な活用。

9. 教職員の資質向上

- ①社会の変化を前向きに受け止め、主体性を発揮しながら、学び続ける教職員。
- ②教職員の労働安全衛生に対する意識の醸成を図り、健康保持及び快適な職場環境の構築に努める。